



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2021年1月29日

上場会社名 株式会社 ジーダット

上場取引所 東

コード番号 3841 URL <http://www.jedat.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 執行役員 (氏名) 松尾 和利

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 経営管理本部長 (氏名) 田口 康弘

TEL 03-6262-8400

四半期報告書提出予定日 2021年2月4日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,347	2.7	78	7.0	73	11.1	43	19.5
2020年3月期第3四半期	1,384	0.6	84	111.0	82	91.4	54	122.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	22.69	22.68
2020年3月期第3四半期	28.18	28.17

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	3,363	2,869	85.3
2020年3月期	3,396	2,862	84.3

(参考)自己資本 2021年3月期第3四半期 2,869百万円 2020年3月期 2,862百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		20.00	20.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,050	8.2	170	30.7	170	25.5	112	20.6	58.44

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	1,951,900 株	2020年3月期	1,950,200 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	30,191 株	2020年3月期	30,145 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	1,920,872 株	2020年3月期3Q	1,922,004 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における、当社の主要顧客である電子部品業界の景況は、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大や米中貿易摩擦の影響を受けて、一時期厳しい状況に陥っておりましたが、リモートワークに関連したPC・データセンター分野および5G関連分野における底堅い需要の下支えに加え、自動車関連分野等の急速な立ち上がりにより、回復基調に入り始めました。しかしながら、コロナ禍等による世界的な経済停滞が更に長期化した場合、電子部品業界にもその影響が及ぶ可能性は否定できないことから、予断を許さない状況が続いております。

このような状況の中当社は、主力製品である「SX-Meister」に開発リソースを結集して、主にアナログ設計分野やパワーデバイス分野向けの機能強化を継続して、新バージョンをリリースしました。更にアナログ設計分野においては、AIの積極的活用に向けて大学等とのオープン・イノベーションを強化したことにより、JST(国立研究開発法人 科学技術振興機構)の支援事業に採択されました。国内外の販売促進においては、コロナ禍により各種イベントの中止や移動制限が実施される中、WebセミナーやWeb会議等のWebを活用した活動に軸を移しました。デバイス設計受託においては、低下する業績の回復を図るため、国内だけでなく海外に向けた販促活動を展開しました。

こういった活動の結果、売上高は、国内におけるデバイス設計需要低迷の影響を大きく受けて13億47百万円(前年同四半期比2.7%減)となりました。コロナ禍等による固定費圧縮効果もあって、営業利益は78百万円(前年同四半期比7.0%減)となり、円高傾向のため為替差損等が発生し営業外費用を計上した結果、経常利益は73百万円(前年同四半期比11.1%減)となりました。四半期純利益は43百万円(前年同四半期比19.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前事業年度末と比較して33百万円(1.0%)減少し33億63百万円となりました。内訳として流動資産は3百万円(0.1%)増加し32億3百万円、固定資産は36百万円(18.6%)減少し1億60百万円となりました。

流動資産が増加した主な要因は、受取手形及び売掛金が79百万円(35.7%)減少し1億42百万円になった一方で、現金及び預金が43百万円(1.6%)増加し27億63百万円、前渡金が17百万円(40.6%)増加して59百万円となったことによるものであります。固定資産が減少した主な要因は、繰延税金資産が19百万円(51.5%)減少して18百万円になったことによるものであります。

負債合計は、39百万円(7.5%)減少し4億93百万円となりました。内訳として、流動負債は前事業年度末と比較して39百万円(7.6%)減少し4億87百万円、固定負債は前事業年度末と同額の6百万円となりました。流動負債が減少した主な要因は、賞与引当金が40百万円(47.2%)減少し44百万円となったこと及び、未払法人税等がなかった(前年事業年度末は34百万円)ことによるものであります。固定負債の内訳は、資産除去債務6百万円です。

純資産は、6百万円(0.2%)増加し28億69百万円となりました。純資産が増加した主な要因は、利益剰余金の増加5百万円(前年同四半期比0.4%増)によるものであります。

なお、自己資本比率は前事業年度末の84.3%から85.3%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月15日に公表しました2021年3月期の業績予想からの変更はありません。なお当資料に記載の業績見通しについては、現在入手している情報に基づいた見通しであり、当社企業の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向等により、実際の業績がこれら業績見通しと大きく異なる場合があり得ることをご承知お願います。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,720,494	2,763,559
受取手形及び売掛金	221,850	142,744
商品	—	199
電子記録債権	177,725	183,159
仕掛品	13,531	8,021
原材料	585	1,364
その他	65,253	104,024
流動資産合計	3,199,440	3,203,072
固定資産		
有形固定資産	41,131	34,759
無形固定資産	4,701	8,413
投資その他の資産		
投資有価証券	58,441	63,503
繰延税金資産	37,559	18,231
その他	55,412	35,661
投資その他の資産合計	151,413	117,396
固定資産合計	197,246	160,570
資産合計	3,396,686	3,363,643
負債の部		
流動負債		
買掛金	40,289	33,733
未払法人税等	34,851	—
賞与引当金	85,075	44,894
前受金	293,868	295,322
その他	73,387	113,670
流動負債合計	527,471	487,620
固定負債		
資産除去債務	6,310	6,310
固定負債合計	6,310	6,310
負債合計	533,781	493,930
純資産の部		
株主資本		
資本金	760,109	760,982
資本剰余金	891,028	891,901
利益剰余金	1,240,049	1,245,227
自己株式	△28,491	△28,547
株主資本合計	2,862,696	2,869,564
新株予約権	208	147
純資産合計	2,862,905	2,869,712
負債純資産合計	3,396,686	3,363,643

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	1,384,113	1,347,033
売上原価	573,182	517,178
売上総利益	810,931	829,854
販売費及び一般管理費	726,895	751,735
営業利益	84,036	78,118
営業外収益		
受取利息	348	68
助成金収入	—	759
投資事業組合運用益	—	1,773
その他	47	111
営業外収益合計	396	2,714
営業外費用		
為替差損	1,478	7,049
投資事業組合運用損	341	—
その他	56	415
営業外費用合計	1,876	7,465
経常利益	82,555	73,367
税引前四半期純利益	82,555	73,367
法人税、住民税及び事業税	8,652	10,460
法人税等調整額	19,740	19,328
法人税等合計	28,393	29,788
四半期純利益	54,161	43,578

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。